

どんな病院が
できるの？



2030年度に開院予定

県立広島病院、JR広島病院、中電病院等が一体となって、1,000床規模の新病院を広島駅の北口（広島市東区二葉の里）に建設することを検討しています。

新病院では、全国トップレベルの高度・専門医療や最先端の医療を提供するとともに、魅力ある医療現場として医療人材に選ばれる病院を目指します。また、広島大学との連携・協働により、新たな医療人材の育成・派遣の拠点として、県全域の医療体制を確保します。

医療機関の再編による影響が予想される地域の医療提供体制については、地域のご意見を伺いながら検討を進めています。

高度医療と人材育成の
拠点整備による目指す姿

全国
トップレベルの
高度医療の提供



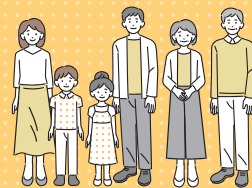
医療人材の
確保・育成

全国から多くの優秀な
若手医師を惹きつける



地域医療体制
の確保

中山間地域等に
医療人材を派遣



あなたの命を 守るために

JR広島駅の北口に 新病院を整備

高度医療・人材育成拠点構想

広島の医療の未来は？

救急患者の
たらい回しを
なくしてほしい！

医師不足の
地域は
どうなるの？

こどもの医療を
充実させて
ほしい！

コロナとか
感染症への
備えは大丈夫？

もし、がんに
なったら…

地震・豪雨などの
災害が発生しても
大丈夫？

なぜ広島駅の
北口なの？



広島県健康福祉局医療機能強化推進課

広島市中区基町10番52号 TEL:082-513-3086

MAIL:fuiryoukinou@pref.hiroshima.lg.jp

高度医療・人材育成拠点



こどもの医療を 充実させてほしい!



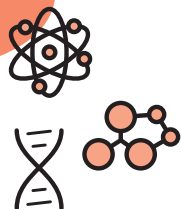
こどものからだところの健康を守る医療に力を入れます。365日体制でこどもの救急医療に対応する中国地方初のER*併設型の小児救命救急センターやこども専用の集中治療室(PICU)を整備します。

また、ひきこもり、虐待、発達障害など、こどものこころの問題に対応する児童・思春期病床を整備する予定です。

※ER…重症度、傷病の種類に関係なく、すべての救急患者の診療を行う施設



もし、がんになったら…



日本人の2人に1人が生涯でがんになると言われています。手術、抗がん剤治療、放射線療法など、患者さんに最も適した治療を組み合わせた最新の集学的治療を行います。

また、がんの原因となる遺伝子に着目したがんゲノム医療も提供する予定です。

救急患者のたらい回しを なくしてほしい!



今後、高齢者が増えていくと、救急患者も増えることが予想されます。医師や医療設備が分散していると、個々の医療機関では、人手不足になりやすく、救急患者を受け入れることが難しくなります。

新病院では、マンパワーや設備を集約して“断らない救急”を目指します。

コロナとか感染症への 備えは大丈夫?



新型コロナウイルスのパンデミックでは、病床の確保が大きな課題となりました。

新病院では、新たな感染症の流行に備えて、専用病床の確保や必要な資機材の整備、専門人材の育成など、機動的に対応できる体制を整える予定です。

地震・豪雨などの災害が 発生しても大丈夫?

新病院では、県立広島病院が担っている基幹災害拠点病院の役割を引継いで、傷病者の受け入れやDMAT*の派遣、人材育成などにより、災害時の医療体制を確保します。

※DMAT…大規模災害などの現場で救急医療を行う専門的な訓練を受けた医療チーム

医師不足の地域は どうなるの?



広島県の無医地区*の数は、全国ワースト2位です。新病院では、若手医師が望んでいる多くの症例を経験でき、指導體制が充実している環境を整えて、若手医師を中心に医師を確保します。

また、広島大学と連携して医師のキャリアアップ支援やワークライフバランスに配慮した医師派遣の仕組みをつくって医師不足の地域に医師を派遣する予定です。

※無医地区…一定数の居住がありながらも、容易に医療機関を利用することができない地区



なぜ広島駅の 北口なの?



がん医療、周産期医療、災害医療など様々な拠点的役割を担う県の基幹病院として交通の利便性が高い立地が望ましく、また、防災上の視点からも、南海トラフ地震発生時に津波浸水のおそれのない広島駅の北口(二葉の里地区)は新病院の整備場所として適していると考えています。